

若者の地方体験交流 募集概要

あっさぶちょう
北海道厚沢部町 (人口 : 3,701 人)

体験種目 : 地域づくり活動
農林漁業体験



「農業好きよ！
いざ厚沢部町へ」
じゃがいもメーク
イン発祥の地・厚
沢部町で農業を体
験しながら資格を
取得しませんか。

【0円免許合宿】

- ①自動車免許
- ②狩猟免許

(体験内容等)

北海道の主幹産業である農業を泊まり込みで体験。農業を通して食べ物を作る大変さや、とれたて野菜のおいしさ、鳥獣害の深刻さ等現地で体験しなければわからない農業のリアルを感じていただきます。農業を体験しながら自動車免許を取るプランや、狩猟の勉強をするプランもあります。

(受入期間) 7月末～9月末

(最寄りの交通機関・所要時間)

新函館北斗駅で函館バス(江差ターミナル行)に乗り、「厚沢部」停留所で下車(約1時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生、大学院生
- 応募締切 5月末日
- 費用負担 交通費、滞在中の食費、プランによっては参加費
- 宿泊施設 公共施設(費用負担なし)
- 食 事 基本自炊
- そ の 他 交通費補助があります。作業着一部支給(長靴、手袋、帽子、カッパ等)

(担当者から一言)

8年目の取組となります。毎年約40名の方に参加いただいております。全国から10代から40代の方が集まりますので、「色々な背景や考えを持った方との交流が何より楽しい」と参加者からは喜びの声をいただいております。新型コロナウイルス拡大防止のため、人数制限等最大限配慮して開催する予定です。ご興味のある方は、まず Web 内問い合わせフォームからご連絡をお待ちしております。ここでしかできない体験があなたを待っています。「農業好きよ、いざ厚沢部に集まれ！」

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道厚沢部町 総務政策課 三戸 康彰(みと やすあき)

TEL 0139-64-3311 E-mail info-soumu@town.assabu.lg.jp

URL : <http://atakahito08.hatenablog.com/entry/2018/05/17/122503>



北海道鷹栖町で 農業体験しませんか



(体験内容等)【しごと体験】

- ①農業分野…町内農家での農作業体験、加工体験等 (季節によって内容検討)
- ②福祉分野…社会福祉法人与自然、行政が一体となった介護施設での就業体験
- ③保育分野…自然を活かした保育を実践する町内私立幼稚園での就業体験
- ※その他、希望があれば受入時期に応じて地域行事への参加等も可能

(受入期間) 通年を通して受入可 (日数は応相談) ※宿泊施設の利用状況次第で不可期間あり

(最寄りの交通機関・所要時間)

旭川空港⇒バスで約 40 分⇒J R 旭川駅⇒バスで約 35 分⇒鷹栖町役場

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 田舎での暮らし、地域の人たちとの交流に興味、関心がある人
- 応募締切 随時受付中。町指定の申込書に必要事項を記入のうえ提出。
- 費用負担 ①現地までの交通費と食事代 : 自己負担 ②参加費・宿泊費 : 無料
- 宿泊施設 鷹栖町移住体験住宅 (町) またはゲストハウスあじさい (民間)
- 食 事 自炊
- そ の 他 ①農業分野を希望される方は作業に適した服装の用意が必要
②期間中の交通手段 (バス代、レンタカー手配等) は自己負担

(担当者から一言)

「ほどよい田舎、ほどよい都会」のまち鷹栖町。有名な観光施設等はないけれど、小さい町ならではの人と人とのつながりが生む“あったかすな出会い”を体感できます。まずはお気軽にお問い合わせください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 北海道鷹栖町総務企画課地域振興係 笠原佑太
TEL : 0166-87-2111 E-mail : kikaku@town.takasu.lg.jp
URL : <http://www.town.takasu.hokkaido.jp/ijyuu/index.html>



若者の地方体験交流 募集概要

びほろちょう
北海道美幌町（人口：18,490人）

体験種目：農林漁業体験



（体験内容等）

・農業体験（収穫体験、畑や農業機械の見学、解説、農家さんとの交流）

※多種多様な農畜産物がある美幌町農業は時期や希望に応じた農業体験メニューをオーダーメイド的にご提供する体制

（受入期間） 通年

（最寄りの交通機関・所要時間）

女満別空港より車で15分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 問わない
- 応募締切 応談
- 費用負担 応談
- 宿泊施設 ホームステイ、青少年教育施設
- 食 事 体験内容によっては昼食有。（宿泊施設では朝食を提供）※いずれも有料
- そ の 他

（担当者から一言）

受入農家さんが農業体験や農村暮らしのひとときを提供し、食や文化、人と人とのつながりを感じてもらう。そんな貴重な時間を互いに共有することを心掛けています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名：経済部 みらい農業センター ぐらゐ ひろ博
TEL：0152-75-2324（直通） E-mail: mirais@town.bihoro.hokkaido.jp
URL：https://furusato.jp/facility/2654/



若者の地方体験交流 募集概要

さまにちょう
北海道様似町 (人口 : 4, 125 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



牧場（馬）見学



昆布漁体験



いちごハウス見学

【その他】

- ・漁師体験
- ・各種サークル活動への参加
- ・登山・フットパス体験 など

○利用者の皆様のご希望に合わせてご用意するオーダーメイド型の体験が可能です！

（体験内容等）

町内の移住体験住宅に滞在しながら、昆布漁や、登山などのアクティビティや、町民が参加している各種サークルへの参加体験などを用意しております。利用者と相談しながら、希望の体験メニューをご案内いたします！

（体験に関して料金がかかるものについては自己負担をお願いしております）

（受入期間） 随時（まずはお電話にてご相談ください）

（最寄りの交通機関・所要時間）

- ・札幌駅前より、「高速えりも号」利用、様似駅前下車（約 4 時間）
- ・新千歳空港より道南バス「特急ひだか優駿号」利用、浦河町ターミナルで J R 北海道バスへ乗り換え（約 3 時間 30 分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 どなたでも大歓迎！
- 応募締切 随時
- 費用負担 ・体験メニュー参加費：自己負担（必要なもののみ）・交通費及び、宿泊費、食事代等：自己負担
- 宿泊施設 様似町移住体験住宅
- 食 事 自炊等
- そ の 他

（担当者から一言）

太平洋に面し、夏は涼しく、冬の雪は少ない様似町は、北海道の中でも暮らしやすい気候です。また、町内にはユネスコ世界ジオパークに認定された「アポイ岳」があり、貴重な地質や歴史ある町です。自然豊かな様似町で、様々な産業に触れ、ゆっくりとした生活体験をしてみませんか。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 様似町役場 企画調整課企画係（担当：砂子澤）

TEL : 0146-36-2122 E-mail:kikakutyouseika@samani.jp

URL: <http://www.samani.jp/profile/index8.html>



あおもりで2泊3日の農作業を体験しませんか



in 農業振興センター

（体験内容等）

青森市短期就農体験モニター事業

- 青森市農業振興センターの農場で、トマトやピーマンのほか様々な野菜類の植付け～収穫などの農作業体験
- 青森市内の農家で、りんご、水稻の栽培にかかる各種作業の体験

（受入期間） 5月～10月

（最寄りの交通機関・所要時間）

新青森駅→（車で約30分）→農業振興センターまたは市内農家
※新青森駅から体験場所まで送迎します。

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 青森県外在住で、移住や就農に興味のあるかた（1組4人まで）
- 応募締切 体験希望日の2週間前まで
- 費用負担 青森市までの交通費や食費などは自己負担（参加費と宿泊費は無料）
- 宿泊施設 青森市が指定した宿泊施設
- 食 事 各自
- そ の 他 詳しくは、青森市HPをご覧ください。（4月以降に掲載予定）

（担当者から一言）

青森市では、移住して農業を始めたいかたを支援します。青森市には、農業研修を行うための施設があり、スタッフによる作物栽培の基礎講習から実技研修、就農に関するアドバイスなど、農業を始めたいかたを全面的にサポートします。

まずは、気軽に短期就農体験モニター事業に参加して、手ごたえを掴んだら次の段階へステップアップするための支援プログラムを用意していますので、農業に興味のあるかたは体験してみませんか。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 青森市 農林水産部 農業振興センター

TEL:017-754-3596 FAX:017-754-3595 E-mail:nogyo-center@city.aomori.aomori.jp

にんにく生産量日本一の十和田市で 農業体験をしませんか？



(体験内容等)

- ・にんにく、ながいも、ごぼう、長ねぎ等の作物の植付け・収穫などの農作業体験
- ・バラ焼き、すいとん等の郷土料理体験
- ・農家民泊

(受入期間) 随時

(最寄りの交通機関・所要時間)

七戸十和田駅 (東北新幹線) - 十和田市中央バス亭 (十和田観光電鉄株) - 受入農家へ
(30 分) (タクシー等)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 無し
- 応募締切 随時
- 費用負担 体験料金・要相談 (例: 1泊2日、3食(昼・夕・朝)、農業体験(半日) 7,800 円)
現地までの交通費: 自己負担
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 食事体験 (共同調理) として提供
- その他

(担当者から一言)

当協議会は、食の大切さと心と心のふれあいを実感できる交流を実施しています。
野菜を育てる現場の作業や農家の皆さんとの団らんを通じて、ここでしかできない体験をしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 十和田農業体験連絡協議会 事務局 高屋繁雄(たかやしげお)
TEL 080-8206-5608
URL : <http://www.city.towada.lg.jp/docs/2016122800051/>
: <http://towada-farming.com>



十和田市の伝統工芸に触れてみませんか？



きみがらスリッパ製作体験

(体験内容等)

きみがらスリッパの製作体験

(受入期間) 毎月第3日曜日(午前10時～午後3時) ※昼休憩1時間含む

(最寄りの交通機関・所要時間)

七戸十和田駅(東北新幹線) - 十和田市中央バス亭(十和田観光電鉄株) - 道の駅とわだ匠工房
(30分) (タクシー20分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 無し
- 応募締切 実施日の1週間前の事前予約が必要です
- 費用負担 体験料金3,500円(材料費含む)
現地までの交通費：自己負担
- 宿泊施設 宿泊無し
- 食 事 各自
- そ の 他

(担当者から一言)

きみがらスリッパはデントコーンの皮で作られ、足を入れた瞬間ふわりと包み込まれるような優しい履き心地。さらに1足約20gと非常に軽く、湿度を吸収・放出し夏は涼しく冬は暖かいスリッパです。そんなきみがらスリッパを組合員と一緒に製作体験してみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

十和田きみがらスリッパ生産組合 事務局(パワフルジャパン十和田内) 小泉啓司(こいずみけいし)

TEL 0176-28-3790

E-mail info@pj-towada.jp

URL : <http://www.city.towada.lg.jp/docs/2018021300021/>



若者の地方体験交流 募集概要

ろっ か しょ
青森県六ヶ所村 (人口 : 10,131 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験

☆六ヶ所村移住体験☆

～ちよこつと class～

六ヶ所村で暮らしてみませんか？

◆しごと体験◆

- ・農業体験
- ・特産品販売体験

※体験者には 750 円/h が謝礼として支給されます。

◆暮らし体験◆

- ・野菜収穫体験
- ・泊海岸トレッキング体験
- ・六趣醸造工房見学・試飲
- ・六ヶ所村歴史体験
- ・山登り体験
- ・そば打ち体験
- ・屋内温水プール「ろっぷ」
- ・エネルギー関連施設見学



(体験内容等)

ご希望に応じて体験内容を決定いたします。

「しごと体験」「暮らし体験」からお選びください。

(受入期間) 8月中旬以降～9月中旬まで(最短2泊3日、最長6泊7日)

※お盆、大型連休は受入できない場合がありますので、ご了承ください

(最寄りの交通機関・所要時間)

①JR 七戸十和田駅より、「六ヶ所村七戸十和田駅間乗合タクシー」利用 → 六ヶ所村役場前下車

②野辺地駅下車 → 野辺地駅前より下北交通バス乗車 → 六ヶ所村役場前下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 満 18 歳以上で地方移住に興味のある方
- 応募締切 希望する体験初日の 20 日前まで
- 費用負担 参加費 : 無料
交通費 : 一部支給あり(上限 10,500 円まで)
- 宿泊施設 六ヶ所村で用意した宿泊施設(家具家電付き)費用負担なし
- 食 事 自炊 自己負担
- そ の 他 必要な持ち物は別途ご連絡いたします。

(担当者から一言)

ちよこつと class では、六ヶ所村の自然と人、食、文化など六ヶ所村の暮らしをまるごと体験できます。
オーダーメイドのお試し移住体験で、笑顔と出会いにあふれるろっかしよ暮らしを体験してみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 青森県六ヶ所村 政策推進課 ちよこつと class 担当
TEL 0175-72-8136 E-mail rks99003@rokkasho.jp
URL : <http://www.rokkasho.jp/index.cfm/8,10196,1,1,html>



若者の地方体験交流 募集概要

くじし
岩手県久慈市 (人口 : 34,094 人)

体験種目：農林漁業体験
暮らし・イベント体験
その他



久慈市の体験教育旅行
こころの体験



(体験内容等)

- ・自然体験…大自然を活用したアクティブな体験
- ・生活文化体験…伝統的な農山漁村の暮らしを体験
- ・農林漁業体験…第一次産業などの地域の産業を体験
- ・農林漁家民泊体験…地域の方々とのふれあいを体験
- ・企業訪問…久慈市の企業を訪問

(受入期間) 2泊3日～1週間程度(通年)

(最寄りの交通機関・所要時間)

受入時本部の平庭山荘まで

路線バス(白樺号)…盛岡駅から約2時間・いわて沼宮内駅から約1時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし
- 応募締切 特になし、随時受付
- 費用負担 体験料：2,500円(税抜き)、現地までの交通費：自己負担
- 宿泊施設 平庭山荘(連携受入)又は民泊体験：1泊2食付き7,000円(税抜き)
- 食 事 自己負担、民泊体験は共同調理

(担当者から一言)

久慈市では、山里海の地域資源を活かした体験プログラムを実施しています。

地元の一般家庭に民泊することによってコミュニケーションの向上を促します。また、高齢化が進んでいるため第一次産業などの体験を行うことで、手伝いの一環となりボランティア活動にもつながります。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

一般社団法人久慈市ふるさと体験学習協会 事務局員 菊池 一弘(きくち かずひろ)

TEL : 0194-75-3005

E-mail : info@kuji-taiken.jp

URL : <https://www.kuji-taiken.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

きたあきた し
秋田県北秋田市 (人口：30,818 人)

体験種目：就業体験
農林漁業体験
暮らし・イベント体験

四季を彩るたくさんの風景と
文化・歴史が色濃く残るまち
春夏秋冬それぞれが楽しい北秋田！



(体験内容等)

- 暮らし体験 (20 メニュー)・・・農業や林業、鉄道体験などを通じて、豊かな自然や地域の生活を楽しむプラン
- 仕事体験 (23 メニュー)・・・地域の企業で実際に就労体験をして、移住後の仕事について考えるプラン

(受入期間) 随時募集 (1泊2日以上。ただし、先約がある場合は調整いたします。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 飛行機：羽田空港-(約 70 分)-大館能代空港-(リムジンバス約 15 分)-市民ふれあいプラザ-(徒歩約 3 分)-市役所
- 鉄道：東京駅-(秋田新幹線約 4 時間)-秋田駅-(JR 奥羽本線約 1 時間 30 分)-鷹ノ巣駅-(徒歩約 8 分)-市役所
東京駅-(秋田新幹線約 3 時間)-角館駅-(秋田内陸線約 2 時間 30 分)-鷹巣駅-(徒歩約 8 分)-市役所
- 高速バス：池袋駅-(ジレット号約 9 時間 40 分)-鷹巣(いとく鷹巣 SC 前)-(徒歩約 15 分)-市役所

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 現在の居住地が秋田県外 (出身は問わない) で地方移住をお考えで、本市に興味のある方。
20 歳未満の方は保護者の同意が必要となります。
- 応募締切 体験を希望する初日の 15 日前まで。指定の参加申込書等に必要事項を記載のうえ、下記担当部署まで郵送又はメールでお申込みください。ただし、先約がある場合は調整いたします。
- 費用負担 現地までの交通費、体験費、宿泊費、食事代などは自己負担。ただし、1 世帯あたり 5 万円を上限に助成します。
- 宿泊施設 (1) 北秋田市移住定住ネットワークセンター (移住体験用住宅、バリアフリー対応施設あり)
(2) 市内ホテル・旅館
- 食 事 希望に沿った体験プログラムを事前に作成しますので、プログラム掲載の昼食や夕食はアテンドしますが、アテンド外の朝食等は宿泊先が提供するものとなります。ただし、上記 (1) は自炊となりますので食材の持込が必要です。
- そ の 他 選択された体験内容にあった服装や装備をご用意ください。事前に準備いただくものをご連絡します。

(担当者から一言)

豊かな自然を有しながら、市内には大館能代空港があり、羽田空港から 70 分でアクセスできる首都圏に近い地域です。山とともに生きるマタギの文化、縄文遺跡、森吉山の高山植物など。歴史や伝統、自然といった魅力がギュッと詰まった北秋田の暮らしを体験してみませんか？まずはお気軽にお問い合わせください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 秋田県北秋田市 総務部総合政策課移住・定住支援室
佐藤、高橋、松尾

TEL 0186-62-8002 E-mail iju@city.kitaakita.akita.jp

URL : <https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/teiju>



若者の地方体験交流 募集概要

つるおかしさんぜ
山形県鶴岡市三瀬 (人口：1,333人)

体験種目：地域づくり活動
暮らし・イベント体験



三瀬地区は、海山川里がコンパクトに凝縮された地域です。三瀬地区では、地域資源を楽しむことはもちろん、地域の不安解消・課題解決に向けたことも楽しみながら、そして、三瀬地区が良くなる(価値創造)ように意識しながら、地区が目指す姿や、その実現に向けた取り組みの指針となる「三瀬地域ビジョン」を軸に事にあたっています。

しかし、生活スタイル(住・就業など)の変化スピードは、どの地域とも同じように速度を上げ変化し、住民だけでは対応が難しいものも増えてきています。

皆さんが三瀬の暮らしや三瀬の地域コミュニティを通して見えた、三瀬が地区外の方々と長期にわたりつながる仕組みづくりを一緒に考えませんか？

(体験内容)

- ◇三瀬地区の暮らしに加わってもらう。 自治会・行事運営・八森山運営・観光協会・保育園
- ◇地域インターン受入の仕組みづくり

(受入期間) 10月4日(月)～10月15日(金)

(最寄りの交通機関) JR 三瀬駅下車

(応募要件・注意事項)

- ◇参加要件 大学生及び大学院生
- ◇応募締切 8月31日(月) 必着
- ◇費用負担 旅費・食費について
- ◇宿泊施設 民家(地区で借上げ)
- ◇食事 自己負担
- ◇その他 活動しやすい服装。必要な物は別途お知らせします。

(お問合せ先)

- ◇鶴岡市三瀬地区自治会(つるおかしさんぜちくじちかい)
担当：自治会事務局 竹内 秀一(たけうち ひでかず)
- ◇〒999-7463 山形県鶴岡市三瀬字堅田 138-8 三瀬コミュニティセンター内
- ◇TEL0235-73-2001 ◇E-mail sanzecc@bz03.plala.or.jp

体験種目：その他



～能楽サークルの合宿受け入れます～



団体名・担当部署・担当者名 公益財団法人 黒川能保存会 秋山 かおる（あきやま かおる）
TEL 0235-57-5310 E-mail master@kurokawanoh.com
URL :

若者の地方体験交流 募集概要

なんよう
山形県南陽市（人口：30,681人）

体験種目：農林漁業体験

「ちょっと

南陽市

いってくるわ！」

「ちょっと

農業

してくるわ！」

そんな感じで

“ちょっと”

きてみませんか？

キラキラパワー

待ってます！



（体験内容等）

- 農業体験を主とした体験者の希望によるオーダーメイド型！（ex.さくらんぼ、ぶどう、りんごの収穫体験等々）
- 実際に地域に入って活動することにより、南陽市を心と体で感じてください！

（受入期間）4月～11月上旬まで1泊2日～4泊5日程度

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 山形新幹線赤湯駅下車

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 三大都市圏をはじめとする都市地域から就農や6次化に従事する地域おこし協力隊になりたい方や、新規就農を目指す方、移住に興味のある方
- 応募締切 10月中旬まで随時受付予定（詳細が決まり次第 HP に掲載します）
- 費用負担 無料（ただし、交通費・傷害保険加入料・飲食費用は自己負担）
- 宿泊施設 市内旅館に宿泊（費用負担なし）
- 食 事 旅館にて朝夕食付（費用負担なし）、昼食は自己負担
- その他 作業できる服装をご用意ください。詳細は参加者に別途通知いたします。

（担当者から一言）

昨年度は様々な面で我慢続きの一年でしたね。季節感あふれる風景の中で一緒に深呼吸してみましょう！南陽市は都会ではありません。都会にあって当たり前のものがないこともあります。しかし、都会にないものもたくさんあります。地方の生活にまずは“おためし感覚”で一步踏み出して、実際に体験してみませんか？みなさんの希望に合わせてオーダーメイドで体験内容を調整します。ぜひお気軽にご連絡ください。

（お問合せ先）

南陽市みらい戦略課企画調整係

TEL：0238-40-0248（直通） E-mail：mirai1@city.nanyo.yamagata.jp

URL：http://www.city.nanyo.yamagata.jp



若者の地方体験交流 募集概要

かねやままち
山形県金山町 (人口 : 5,258 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験
地域づくり活動



K-hour



金山町では、「関係人口」「地域づくり・地域編集」「ローカルビジネス」「自分ならではの地域との関わり方」などに興味を持つ首都圏在住の方を対象に、金山町との関係人口の創出を目指す講座「カネヤマノジカンデザインスクール」(株)ソトコトオンラインとのコラボ企画)を開講します！

(体験内容等) ◎カネヤマノジカンデザインスクール

- ・座学 : 事業説明会 (ゲストトーク)、オンライン合宿、発表会等 (会場東京及びオンライン)
- ・実習 : 現地インターン (金山町) ※2泊3日を想定
- ・イベント : 東京、現地

(受入期間) 令和3年7月～11月頃を予定

(最寄りの交通機関・所要時間)

山形新幹線 (東京駅⇄新庄駅 3時間15分 新庄駅から車で30分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 山形県金山町の地域づくりや、町・町民とのつながりづくり、関係人口づくりに関心がある方で、全4回の都内開催講座と、2泊3日の現地実習に参加可能な社会人、大学生の方。(概ね20~40代の方) パソコンスキル (Word) 及びインターネット環境のある方。15人程度。
- 応募締切 別途指定する日
- 費用負担 現地実習費を一部負担
- 宿泊施設 ホテルシェーネスハイム金山ほか
- 食 事 宿泊先等
- その他 オンラインイベントの可能性あり

(担当者から一言) 山形県金山町は、美しい景観づくりと地場産業 (林業振興など) の活性化をめざし、「街並み景観づくり100年運動」を積極的に展開しています。本講座では、ローカルに興味があり、地元の人と顔が見える関係を持ちたいという方、都市部にいながらも地域との関わり方を模索している方等と、金山の未来を担っている地域プレーヤーが緩やかにつながり、実際にウェブメディアの活用を通じて、金山の魅力を外部に広く伝えていくという実践的な形で、金山町との自分らしい関わり方を模索していきます。ローカルにおける地域のうごき、新しい地域との関わりに関心ある方お待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 金山町総合政策課総合政策係 または 産業課 商工観光係へ
TEL0233-52-2111 E-mail seisaku@town.kaneyama.yamagata.jp
URL : <https://www.town.kaneyama.yamagata.jp/index.html>



若者の地方体験交流 募集概要

きたかたし
福島県喜多方市（人口：45,664人）

体験種目：農林漁業体験



喜多方ワーキング・ホリデー Working Holiday KITAKATA

蔵とラーメンのまち喜多方
市で

ありのままの農家生活を
体験してみませんか？



（体験内容等）

- ・農家民泊及び農業体験
- ・農業体験は、季節や希望により体験内容を決定

（受入期間） 原則 2泊3日以上 1週間以内

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR磐越西線 喜多方駅から徒歩15分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 農作業に真面目に取り組める方
- 応募締切 随時受付※指定の参加申込書を下記担当へ郵送（FAX、メール）してください。
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担、宿泊費・食事代：原則負担なし
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 受入農家から提供
- そ の 他 詳しくは市ホームページをご覧ください。

（担当者から一言）

福島県の北西部、会津盆地の北部に位置する豊かな自然に囲まれた喜多方市。全国区の知名度がある喜多方ラーメンをはじめとして、絶品のそば、11蔵元がある日本酒、アスパラガスやお米といったおいしい食べ物がたくさんあります。しだれ桜やひまわりなど、季節の花々がみなさんをお出迎えします。ありのままの農家生活を体験して、喜多方暮らしを満喫してください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 喜多方市・地域振興課・小林浩紀

TEL 0241-24-5306

E-mail chiiki@city.kitakata.fukushima.jp

URL : <https://www.city.kitakata.fukushima.jp/site/iju-info/120.html>



若者の地方体験交流 募集概要

だてし
福島県伊達市 (人口: 59,114 人)

体験種目: 就業体験
暮らし・イベント体験



地方での保育職に関心のある 関東圏在住の学生の皆さん!

東京からわずか2時間!! 仙台市内にも1時間程度で
アクセス可能です! 都会暮らしを離れて、地方で、
子どもたちに囲まれながら働いてみませんか?

『来て だて』保育職パッケージ事業

①就業体験等への活動支援金: 上限5万円まで補助します!

福島県外の大学等に在学する方(伊達市内から通学している方を除く。)で保育職を
目指している方に対し、教育・保育施設等※1での就業体験等※2の活動経費※3に対
して補助します。

対象者: 福島県外の大学に在学し保育職を目指す学生(伊達市内からの通学者は除く。)
内 容: 市内に3日以上滞在し、教育・保育施設等※1での就業体験等※2、
及び伊達市移住コンシェルジュと地域の交流活動等に半日以上参加。
補助額: 市内での活動経費※3 に対して、活動経費の2/3以内で、上限5万円。



広い園庭での保育環境や無料で利用できる屋内子ども遊び場などの子育て環境施設や
あなたが興味ある内容に添って、市内交流活動を移住コンシェルジュが案内します。

②就職内定者への授業料支援金: 上限70万円まで支給します!

伊達市内の教育・保育施設等※1に就職内定した、福島県外の保育士養成校または幼稚園
教諭養成課程に在学する方(住民票が県外の方)に対し、卒業年度分の授業料相当分を
奨励金として交付します。

対象者: 市内教育・保育施設等※1に就職内定した、福島県外の保育士養成校または
幼稚園教諭養成課程の大学等に在籍する学生(住民票が県外にあること)
要 件 ・卒業する年度末までに市内に住民票を異動し、転入した日から3年間以上
定住する意思があること。(3年未満で市外転出した場合は、奨励金の返還。)
・転入する直前の県外市区町村に1年以上住民票を有していたこと。
・教育・保育施設等に翌年度4月末までに正規職員として採用され、原則として
3年以上継続勤務する意思があること。その他要件あり。
補助額: 学費のうち授業料相当額の2/3以内で、上限は70万円。

※1 保育所、認定こども園、幼稚園および地域型保育事業所。

※2 就業体験または就職活動を実施すること。

※3 往復交通費、宿泊費、レンタカー借上げ代や高速道路利用料金。(対象外経費あり)

保育職パッケージ事業のオンラインセミナーを随時開催予定!!

セミナー開催予定や事業詳細は、伊達市移住促進サイト「だてな暮らし」

主催: 福島県伊達市 市民協働課 ☎ 024-575-1177
〒960-0692 福島県伊達市保原町字舟橋180番地



(体験内容等)

- 就業体験: 保育職の就業体験
- 生活体験: 野菜の収穫体験等の体験活動

(受入期間) 通年受入可能、受入期間や日数は園と調整のうえ決定。

(最寄りの交通機関・所要時間) 福島駅⇒私鉄阿武隈急行⇒大泉駅(伊達市役所) 福島駅から約 30 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 関東圏等の保育士養成校や幼稚園教諭養成課程に在籍する大学生※住民票が福島県外にあること
市内に3日以上滞在し、保育施設での就業体験と地域交流活動を行うことが条件です。活動は伊達市
移住コンシェルジュが計画の段階からサポートします。
- 応募締切 随時受入中。※指定様式にて事前相談が必要
- 費用負担 活動費(現地までの交通費、宿泊施設の宿泊費)の1/3は自己負担※2/3は市補助
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 自己負担
- そ の 他 地方での保育職に興味がある方

(担当者から一言)

伊達市は東京から新幹線で約2時間、仙台圏へも約1時間程度と便利な田舎です。

「子育てこそだて」の子育て支援に力を入れている当市は、保育士を目指す学生の就業体験から移住後の生活までサポ
ートします。のびやかな子育て環境を体験してみませんか?

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福島県伊達市市民協働課 渡辺光子
TEL 024-575-1177 E-mail kyodou@city.fukushima-date.lg.jp
URL: <http://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/iju/>



若者の地方体験交流 募集概要

しょうわむら
福島県昭和村 (人口：1,209 人)

体験種目：農林漁業体験

夏秋期カスミソウ生産量日本一
の昭和村で、「かすみの学校」
に参加してみませんか？



(体験内容等)

○苗の植え付け、収穫、選別、荷造り、出荷などの作業

※カスミソウの生育状況や当日の天候により内容が変更になります。

(受入期間) 6月～10月までどなたでも何回でも。1日～4泊5日まで。本村としては、3泊4日以上を推奨。

(最寄りの交通機関・所要時間)

○(電車、バス)浅草(東武鉄道「リバティ会津」)～会津田島(バス)～昭和村 ※その他ルート有

○(車)東京～西那須野 I.C.～南会津町～昭和村(ナビ設定：福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652)

(応募要件・注意事項)

○ 参加要件 高校生以上

○ 応募締切 研修希望日の3週間前までをお願いいたします。下記 HP からお申し込みください。

URL : <http://www.vill.showa.fukushima.jp/saibai.stm>

○ 費用負担 研修費無料(交通費等の経費を除く)3泊4日以上を希望される方には交通費の助成(上限1万円)

○ 宿泊施設 村内旅館・民宿 ※宿泊予約は当方でおこないます。

○ 食 事 朝食、夜食：宿泊施設、昼食：村内食堂(一食1,000円程度)

○ そ の 他 農作業に適した服装、長靴、軍手、朝夜は冷えるので暖かい服装

(担当者から一言)

昭和村は赤ちゃんの吐息という別名をもつ「宿根カスミソウ」の夏秋期の生産量が日本一の村です。

新規就農も盛んで毎年20代、30代の就農者が増えており就農後の支援も充実しております。

田舎暮らしに憧れている方、都会の満員電車で疲れた方は是非昭和村の美味しい空気を吸いに来てください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署 福島県昭和村 産業建設課産業係

TEL 0241-57-2117 E-mail sangyou@vill.showa.fukushima.jp

昭和村 HP : <http://www.vill.showa.fukushima.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

しょうわむら
福島県昭和村 (人口 : 1,209 人)

体験種目：農林漁業体験
暮らし・イベント体験



四季の移り変わりを日々素肌で感じながら、からむし織を通じた昭和村の暮らしを体験してみませんか。



(体験内容等)

からむし(栽培から織りまでの一連の工程)、山村生活体験

(受入期間) 5月～3月までの約11カ月間。

(最寄りの交通機関・所要時間)

○(電車、バス)浅草(東武鉄道「リバティ会津」)～会津田島(バス)～昭和村 ※その他ルート有

○(車)東京～西那須野塩原 I.C.～南会津町～昭和村

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 満18歳以上、からむし織と山村生活に関心がある方、心身ともに健康な方
- 応募締切 希望する年度の前年10月～応募。下記HPからお申し込みください。
URL : <http://www.vill.showa.fukushima.jp/karamushiori.stm>
- 費用負担 研修費無料(光熱水費、燃料費(灯油等)については村が負担します。)
- 宿泊施設 体験中の宿泊は、原則村有施設での共同生活(個室)となります。
- 食 事 自炊。食費は体験生の自己負担となります。
- そ の 他 体験期間中は、村内外の各種行事に積極的に参加していただきます。

(担当者から一言)

からむし織の一連の工程と山村生活を通じて、村人との交流を深め、昭和村の生活文化を知っていただくことを目的としています。

四季の移り変わりを日々素肌で感じながら、からむし織を通じた昭和村の暮らしを体験してみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署 福島県昭和村 総務課からむし振興室

TEL 0241-57-2116 E-mail karamushi@vill.showa.fukushima.jp

昭和村 HP : <http://www.vill.showa.fukushima.jp/>

